

令和4年度 東濃地区学校図書館教育賞 実地審査

1 昭和小学校

図書館教育指導目標

「楽しく読書に親しみ、進んで学習に役立てようとする子の育成」

「School e-Library の活用」をこれまでの取組に加え、職員が一丸となって、目標達成に向けた指導（活動）がなされていました。



審査の様子



School e-Library のおすすめ本を委員が作成・掲示子どもたちの目につきやすいよう、机の上にも貼っています。



図書館入口に、各クラスの貸出冊数を掲示しています。



今年度は、School e-Library 本の人気ランキングも掲示しました。

## 2 滝呂小学校

### 図書館教育指導目標

「読書の楽しさを知り、進んで読んだり、調べたりする子」

前年度の課題であった「新聞を活用する取組の継続」「各教科の学習と図書館を関連付けた実践の蓄積」を重点に図書館が経営されていました。

審査の様子



本の分類を覚えられる  
「分類階段」



先生たちがおすすめする本で  
子どもたちの本の世界が広がります。



各学年の授業で作った作品(成果物)を見ることができます。



図書館に新しく入った本がすぐに  
わかる工夫がされています。